

市政記者 各位

【注意報レベル】福岡市内でインフルエンザが増加しています！

～ 本日から、高齢者向けの定期予防接種が始まります ～

令和8年第39週（9月21日から9月27日まで）における本市のインフルエンザの定点当たり患者報告数が「11.03」※¹となり、注意報の基準値「10.00」を超えました。

昨シーズンと比較して、5週早く注意報レベル※²に到達しており、過去10年の中で2番目の早さとなっています。

今後、本格的な流行が予想されますので、一人ひとりが「かからない、うつさない」ための感染症対策に努めることが重要です。

本日から、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症の高齢者向けの定期予防接種が始まります。（詳細別紙）

市民の皆さまへの呼びかけについて、ご協力をお願いいたします。

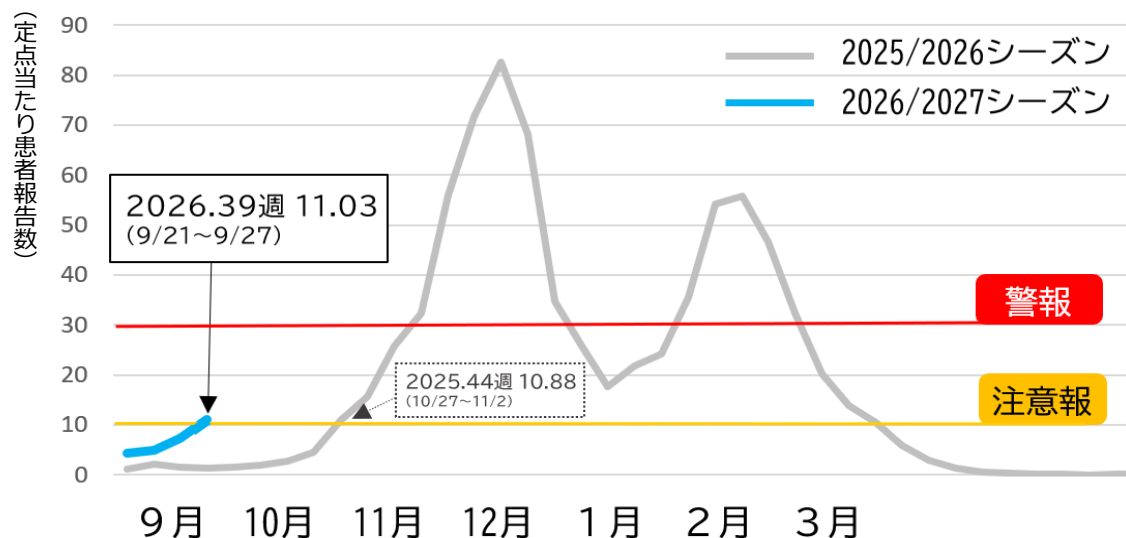
かからないために

- ・日頃から、十分な睡眠とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。
- ・手洗いをこまめに行いましょう。
- ・定期的に換気をしましょう。
- ・特に高齢者は重症化予防のためにワクチン接種が有効です。

うつさないために

- ・くしゃみや咳が出るときは、マスクの着用を含む咳エチケットを心がけましょう。
- ・症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

〈参考〉定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数の推移



※1 1 定点医療機関当たりの1 週間におけるインフルエンザ患者の受診者数で、市内 40 か所のインフルエンザ定点医療機関から毎週報告を受け、算出しています。

※2 注意報レベルとは今後4 週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示します。（基準値：10）

令和8年度高齢者向けの定期予防接種について (インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症)

ワクチン接種は、重症化予防に効果的です。

まれに副反応が起こることもありますので、医師の説明をよく聞いて接種を検討しましょう。

■接種期間

令和8年 **10月1日**から令和9年 **3月31日** 日まで

■対象者

- ・接種日当日に65歳以上の方
- ・60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいがある方

■自己負担額

- ・インフルエンザ：1,500円
- ・新型コロナウイルス感染症：8,000円

※市県民税非課税世帯の方等は免除確認書類の持参で無料で接種できます。

※ 実施場所は、福岡市が指定する医療機関です。

実施医療機関や免除確認書類等の詳細は、福岡市ホームページをご確認ください。

- ・インフルエンザ （「福岡市 定期 インフル」で検索）
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/k-kanri/health/koreishainfluenza.html>
- ・新型コロナウイルス感染症 （「福岡市 定期 コロナ」で検索）
<https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/k-kanri/coronavaccine.html>

※ 上記の定期接種対象者以外は、全額自己負担の任意接種となります。

接種できるワクチンの種類や自己負担額は医療機関によって異なりますので、詳細は医療機関へお尋ねください。

【問い合わせ先】

保健医療局健康危機管理部健康危機管理課

担当：高園

TEL：791-7372

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる社会を目指す『福岡100』を進めています。

『福岡100』WEBサイト ▶



福岡100
何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ